

「自分」の権限を「他人」に委ねる... 権限を委ねることは、自分を弱くするのではなく、自分を強くする。...

新年度中3年学年通信 2021.12.13(月) No.33 15歳の子どもから考えたこと... 先日、人権の勉強

新年度中3年学年通信
つむぐ
TsumugU
2021.12.13(月) No.33

3年2学期「人権学習」
②「明日にスイング」を視聴しての声
9年...とのびん
義務教育
生きる人々のために人権について
この学びを積み上げていきます
結婚差別と通じてみよ
みんなの心から一部紹介します

「どんなことも、まず一人から始まる」

「明日にスイング」3年2学期 人権学習

前の授業でも書いたけど、今回の「生まれ」について以外にも今、周りに差別は存在する。「差別」って人間の弱さから生まれるものだと思う。自分と異なる考えを受け入れず否定するのも弱さだと思うし、少数派になりたくなくて流されるのも弱さだと思う。反対に人の強さって何か...と考えたとき、平等に接すること、違うことは違う!と、言えること、困っている人に手を差し伸べられる人は強い人だと思う。人をいじめ、権力をにぎることが強いのではなく自分の弱さに打ち勝てる人こそが本当の強さだと改めて気づいた。(2条目)

今わたしの考え

差別を始めてしまうのは、まず一人から、差別をしない世の中にしていこうと考え、行動に移していけるのも一人から...自分がどちらの立場の人になるのかは自分次第だと思った。間違っただけを言っている人がもしいたら、相手のその知識が本当に間違っているのか(自分自身が間違っている可能性もある)考えるべきだと思う。相手が間違っている場合、それは間違っているとはっきり言い、自分が間違っているならば今までの自分を見直して二度と同じことをしないように心がけたい。これから、いろいろな人と関わっていく中で、様々な意見や考えを聞いたり、言ったりするかもしれないけれど、相手のことも一人の人間として尊重するようにしたい。(1条目)

本当の強さとは...
一人の人間として尊重

いわれない差別を受けてきたのにその人と結婚したり関わったりすることで自分たちも差別される考えはおかしいと思います。島崎さんは今まで差別されてきたのはすごくつらいことだし、自分から言うのもつらいことなのに。島崎さんが差別されたことを知って、その人と結婚することは自分の娘やと不安かもしれないけど、そこでまたこの人は差別されていたから無理とかはおかしいし、もし反対の立場ならどうやろうとか、相手の気持ちを聞いたり、考えたりすることが大切だと思いました。大倉さんの周囲の人への働きかけ【その人の良さをちゃんと認め、みんなで一緒に考えようとする】はすごいと思いました。(4組)

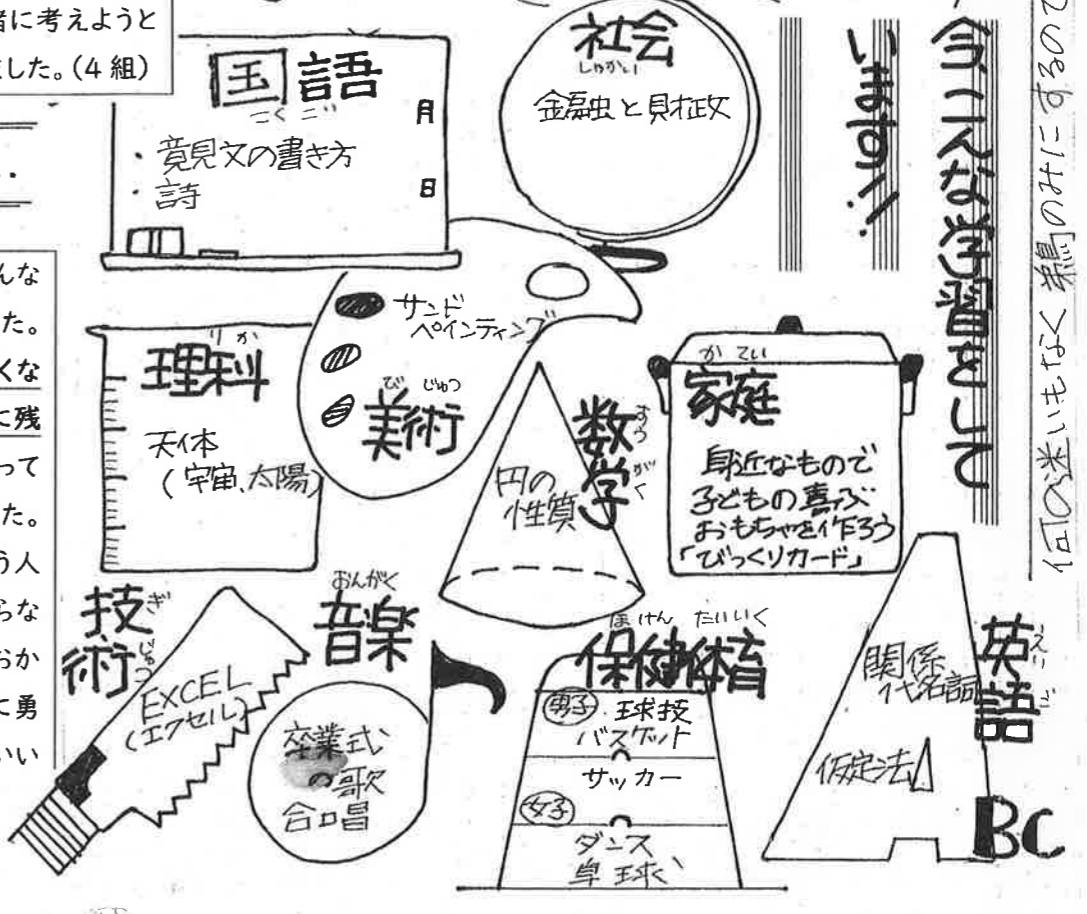
気づき...

差別する人っていうのは、結果みんな自分のためにしてるんやなって思った。「差別する気はないけど、関わりたくない」という言葉が自分勝手に印象に残った。無意識に関わってはいけないって印象がついているんやろうなと思った。どこに住んでいてもその人がどういう人かということは会って見ないと分からないのに出身地で差別されるとかはおかしいなと思ったし、出身地を言うのに勇気なんていらぬ世の中になっただらいいな、と思った。(3組)

どんなことも、まず一人から始まる

仲間... 行動... 怒り... 気分... 社会... 家庭... 音楽... 技術... 英語...
あるは... 違和... 気分... 怒り... 仲間... 行動... 怒り... 気分... 社会... 家庭... 音楽... 技術... 英語...
あは... 違和... 気分... 怒り... 仲間... 行動... 怒り... 気分... 社会... 家庭... 音楽... 技術... 英語...
あは... 違和... 気分... 怒り... 仲間... 行動... 怒り... 気分... 社会... 家庭... 音楽... 技術... 英語...
あは... 違和... 気分... 怒り... 仲間... 行動... 怒り... 気分... 社会... 家庭... 音楽... 技術... 英語...

2022 3学期はじめ
2021 2学期末



会でさきんのSNSによる人権侵害、無責任な情報発信についてお話を聞かせていただく機会がありました。「正しい」と思わせる内容に